

1987
(昭和62年)

- 6.11 上田ハーロー(株)上田元彦社長、
外国為替外貨資金仲立人協会
理事に就任 (上田隆三退任)
- 7.1 無担保コール取引に2～6日
物を新設
 - 9.1 大蔵省、超長期国債(20年
物)について初めて公募入札
を実施
 - 10.20 東証平均株価、ブラックマン
デーを受けて、前日比3836円
48銭安と史上最大の暴落を
記録(終値2万1910円08銭)
- 11.20 国内CP市場創設。短資会
社、流通取扱業務を開始
 - 12.1 日銀、入札方式による債券現
先買オペレーションを開始
 - 12.10 大蔵省、「銀行の自己資本比
率の国際的統一基準」を公表

- 11.6 竹下登内閣成立(宮沢喜一、
大蔵大臣留任。1988年12月
9日竹下登、大蔵大臣兼任。
同年12月24日村山達雄、大
蔵大臣に就任)

(この年) 地価高騰で「地上げ屋」が横
行。流行語「マルサ」「花金」
「朝シャン」

1988
(昭和63年)

- 3.31 短資協会、「わが国短資市場
の動向—短資協会25年の歩
み」を刊行
 - 4.1 郵便局・生保、国債の窓口販
売を開始
 - 4.1 非課税貯蓄制度を原則廃止
- 5.2 上田ハーロー(株)、営業所を中
央区八重洲1-3-22八重洲
龍名館ビルへ移転
- 5.23 上田短資市川独自寮新築地鎮
祭
- 6.20 創業満70年。「上田短資70年
の歩み」、「短期金融市場取
引の解説」の改訂版を刊行

- 2.13 第15回冬季オリンピック・
カルガリー大会開幕
- 3.13 世界最長の青函トンネル
(53.9km) 開業
- 3.17 東京ドーム「ビッグ・エッ
グ」完成
- 4.10 世界最長の道路・鉄道併用の
瀬戸大橋(海峡部9368m)
開通
- 6.17 リクルート疑惑発覚(7月6
日政財界等に波及、政治問題
化)
- 8.20 イラン・イラク停戦発効

1988

(昭和63年)

- 8. 1 短資協会・外国為替外貨資金仲立人協会、「欧米金融先物市場調査団報告」を公表
- 9. 3 東京・大阪両証券取引所、株価指数先物取引を開始
- 10. 17 日本銀行金融ネットワークシステム（日銀ネット）による対外オンライン稼働（当社加入）
- 10. 21 日銀、「短期金融市場の今後の運営について」を公表（新金融調節方式の導入）
- 11. 1 日銀、期間1か月未満の手形買オペを導入
- 11. 1 有担保コール市場の1～3週間物を廃止（翌日物～6日物までに短期化）
- 11. 1 手形売買市場に1～3週間物を新設
- 11. 1 無担保コール市場に1～6カ月物を新設
- 11. 1 無担保コール市場及び手形売買市場における2週間以上の取引をオファー・ビッド方式に移行
- 12. 7 東証平均株価初の3万円台乗せ

- 9. 17 第24回オリンピック・ソウル大会開幕
- 9. 19 天皇の容体悪化。22日、国事行為を全面的に皇太子に委任

〈この年〉「ファミコンゲーム」ブーム。
流行語「しょうゆ顔・ソース顔」「セクハラ」

1989

(昭和64年)

(平成元年)

- 1. 6 日銀、現先方式によるCDオペを実施

- 1. 7 昭和天皇没（87歳）、明仁皇太子即位、平成と改元（8日）

1989

(昭和64年)
(平成元年)

- 1.17 無担保コール市場におけるオーバーナイト物から1週間物及び手形売買市場における1週間物の取引をオファー・ビッド方式に移行
- 1.17 コール・手形売買市場の取引レートの刻み幅を $\frac{1}{6}$ (0.0625)% から $\frac{1}{32}$ (0.03125)%に縮小
- 1.23 短期資金市場取引協議会発足(都銀、短資等各業態代表機関の資金担当者で構成)
 - 2. 1 相互銀行、普通銀行への転換スタート(52行。4月1日10行、8月1日3行)
- 2. 4 短資会社、金融機関と同様2月第1週から完全週休2日制実施
- 2.10 上田短資ビル竣工式(現東京本部ビル)
- 3.17 上田短資市川独身寮(32室)竣工式
- 3.25 上田短資市川寮新設に伴い戸塚寮を閉鎖
- 3.27 コンピュータ大型化を実施(ユニシスA10導入)
- 4. 3 無担保コール市場及び手形売買市場物に7カ月～1年物を新設
- 4.20 上田大阪エンタープライズ(株)設立(100%子会社、取締役社長石田恭一)
- 1.14 行政機関、第2・4土曜日閉庁開始
- 2.24 昭和天皇大喪の礼
- 3. 2 佐賀県吉野ヶ里遺跡で有柄銅剣・ガラス製管玉等発見
- 3.25 横浜博覧会開幕
- 4. 1 3%の消費税実施
- 5.16 中・ソ最高指導者が30年ぶりに関係正常化を確認
- 6. 3 宇野宗佑内閣成立(村山達雄、大蔵大臣留任)
- 6. 4 中国政府、民主化運動を武力弾圧(天安門事件)
- 7. 6 故美空ひばり、国民栄誉賞受賞(6月24日死去)
- 8.10 第1次海部俊樹内閣成立(橋本龍太郎、大蔵大臣に就任)
- 9.29 千代の富士、国民栄誉賞受賞
- 11. 9 東独、ベルリンの壁を開放(28年ぶり)
- 12.17 第26代日銀総裁に三重野康就任

1989

(昭和64年)

(平成元年)

- 5. 1 上田バトラー・トレジャリー
サービス(株)設立 (英国 MAI
社と合併、当社 60%、
MAI 40% 出資。取締役社長
上田元彦)
- 5.19 日銀、短資会社からの CP
買オペを実施
- 5.31 日銀、公定歩合0.75%引上
げ (商業手形割引歩合3.25
%)
- 6.16 短期金融市場研究会発足 (短
期金融市場のあり方を検討す
る大蔵省銀行局長、日銀総務
局長の私的研究会)
- 6.30 東京金融先物取引所が業務を
開始、金融先物市場発足
- 6.30 短資会社、金融先物取引業の
許可取得、取扱を開始
- 7.17 コンピュータによる本支店オ
ンライン開通
- 8. 2 日銀、手形オペ用の担保手形
の事前持込み集中保管制を導
入
- 8. 4 金融先物取引業協会発足 (当
社会員に加入)
- 8.16 東証平均株価初の3万5000
円台乗せ
- 10.11 日銀、公定歩合0.5%引上げ
(商業手形割引歩合3.75%)
- 11. 6 上田ハーロー(株)、上田バトラ
ー・トレジャリーサービス(株)
の営業所を中央区日本橋小舟
町6-6小倉ビルへ移転

1989

(昭和64年)
(平成元年)

- 12.25 日銀、公定歩合0.5%引上げ
(商業手形割引歩合4.25%)
- 12.29 東証平均株価3万8915円87
銭と既往最高を記録

(この年) 流行語「ベレストロイカ」
「3K (危険・汚い・きつ
い)」

1990

(平成2年)

- 1.10 日銀、TB現先買オペを開始
- 1.16 東証株価続落、債券、円のト
リプル安発生
- 3.20 日銀、公定歩合1%引上げ
(商業手形割引歩合5.25%)
- 4.1 三井・太陽神戸両行が合併、
太陽神戸三井銀行発足
- 5.11 東京証券取引所、債券先物オ
プション取引開始
- 5.28 日銀ネットによる国債関係事
務のオンライン処理開始
- 6.8 短期金融市場研究会、「わが
国短期金融市場の現状と課
題」報告書を発表
- 7.2 短資会社、TB (割引短期国
庫債券) の売買業務を開始
(6月28日、大蔵大臣許可を
取得)
- 8.30 日銀、公定歩合0.75%引上
げ (商業手形割引歩合6%)
- 11.21 有担保コール市場における取
引をオファー・ビッド方式に
移行 (ただし、5億円未満の
取引は短資会社呈示の気配レ
ートによる)
- 12.4 日銀、「金融調節手段の整備
等について」を発表 (短期金
融市場運営の見直し)

- 2.28 第2次海部俊樹内閣成立 (橋
本龍太郎、大蔵大臣留任。
1991年10月14日海部俊樹、
大蔵大臣兼任)
- 3.15 ソ連、初代大統領ゴルバチョ
フ選出
- 4.1 大阪で国際花と緑の博覧会開
幕
- 5.18 東西両独、経済・通貨・社会
統合をめざす国家条約に調印
(7月1日発効)
- 8.2 イラク軍、クエートに侵攻
- 10.3 ドイツ統一なる
- 10.31 自主流通米取引市場で戦後初
の入札取引開始
- 11.12 天皇即位の礼

(この年) 異常気象 (酷暑・暖冬)、人
手不足深刻化、女子学生100
万人突破。流行語「ボーダー
レス」

1991
(平成3年)

- 1.10 手形売買取引担保として外貨表示手形・公社債を追加
- 1.11 日銀、手形買オペに従来の指値方式に加え、入札方式を導入
- 3.1 有担保コール取引担保としてドル建外貨手形を追加
 - 4.1 協和・埼玉両行が合併、協和埼玉銀行発足
- 4.29 当社上田隆三会長、勲四等瑞宝章受章（義父と2代にわたる叙勲）
- 5.7 日銀、社債等代用証書制度の見直しを実施（担保拡充措置）
 - 6.27 日銀、窓口指導（市中銀行の貸出増加額規制）廃止を決定
 - 7.1 日銀、公定歩合0.5%引下げ（商業手形割引歩合5.5%）
 - 7.8 BCCIの不正事件表面化に伴い同東京支店休業
 - 7.8 大蔵省、証券大手4社の全法人部門の4日間の営業自粛処分を発表（6月21日、大口投資家に対する損失補填発覚）
- 8.1 無担保コールの媒介手数料に大口割引制導入
 - 8.31 大蔵省、「金融システムの信頼回復のための措置」を公表
- 10.9 株式保管振替制度発足
- 10.16 日銀、準備預金制度の準備率引下げ
- 1.17 多国籍軍、対イラク武力行使開始（湾岸戦争始まる）
- 2.23 皇太子徳仁親王、立太子の礼
- 2.28 湾岸戦争停戦（3月3日、イラク国連決議全面受入れ）
- 4.16 ゴルバチョフ大統領、ソ連元首として初来日
- 4.26 自衛隊の掃海艇、ペルシャ湾へ出港、自衛隊初の海外派遣
- 6.3 雲仙・普賢岳噴火による大規模火砕流で死傷者発生
- 6.9 フィリピン、ピナトゥボ火山今世紀最大の噴火
- 7.17 第17回先進国首脳会議開催（ロンドン、7カ国首脳に初のソ連大統領参加）
- 7.31 米・ソ間で戦略兵器削減条約（START）調印
- 11.5 宮沢喜一内閣成立（羽田孜、1992年12月12日林義郎、大蔵大臣に就任）
- 12.26 ソ連邦消滅、69年の歴史に幕

1991

(平成 3 年)

- 11. 1 無担保コール1カ月以上物に
先日付取引（スポット物）を
新設
- 11.14 日銀、公定歩合0.5%引下げ
(商業手形割引歩合5%)
- 11.25 日銀ネットによるFB・
TBオペ関連事務のオンライ
ン処理開始
- 12.30 日銀、公定歩合0.5%引下げ
(商業手形割引歩合4.5%)

(この年) 「過労死」が社会問題化。流
行語「PKO」「バブル崩壊」

1992

(平成 4 年)

- 4. 1 日銀、公定歩合0.75%引下
げ(商業手形割引歩合3.75
%)
- 4. 1 太陽神戸三井銀行、さくら銀
行へ行名変更
- 4.15 当社上田隆三会長、受章者と
して宮沢首相主催の観桜会
(新宿御苑) に出席
- 5.11 短期公社債投資信託
(MMF) の販売開始
- 6. 1 上田ハーロー(株)、上田バトラ
ー・トレジャリーサービス(株)、
栗原富士男が社長に就任、上
田元彦会長に、上田隆三取締
役相談役にそれぞれ就任
- 6.22 市場金利連動型定期預金導入
- 7. 1 手形売買市場に先日付取引
(スポット物) を新設(1カ
月以上物)
- 7.20 証券取引等監視委員会発足
- 7.27 日銀、公定歩合0.5%引下げ
(商業手形割引歩合3.25%)

- 2. 7 EC加盟国、欧州連合条約
(マーストリヒト条約) に調
印
- 2. 8 第16回冬季オリンピック・
アルペールビル大会開幕
- 2.14 佐川急便事件で元社長らを逮
捕
- 5. 2 国家公務員完全週休2日制ス
タート
- 5.28 藤山一郎、国民栄誉賞受賞
- 7.25 第25回オリンピック・バル
セロナ大会開幕
- 7.28 故長谷川町子、国民栄誉賞受
賞
- 9.12 米、スペースシャトル「エン
デバー」打上げ、日本人初の
宇宙飛行士・毛利衛搭乗
- 9.17 PKOによる自衛隊のカンボ
ジア派遣部隊第一陣出発
- 12.31 EC、市場統合完成

1992

(平成4年)

- 9.21 協和埼玉銀行、あさひ銀行へ
行名変更
- 9.23 円相場(対米ドル)初の120
円突破(ニューヨーク)

(この年) 「カラオケボックス」盛況。
流行語「ダウンサイジング」
「ほめ殺し」

1993

(平成5年)

- 1.18 資金運用部による債券買切り
オペを初めて実施
- 1.27 担保不動産付き債権買取り会
社「共同債権買取機構」発足
(2月1日営業開始)
- 2.4 日銀、公定歩合0.75%引下
げ(商業手形割引歩合2.5
%)
- 3.1 無担保コール、手形売買の先
日付取引に1～3週間物を追
加
 - 3.22 全銀システムの同日決済化実
施、短資取引の取扱時間を為
替決済時点まで延長。半日物
取引拡充(夕半物新設)
- 4.1 銀行・証券などの相互参入を
進める金融制度改革法施行
- 4.21 円相場(対米ドル)初の110
円突破
- 6.16 証券取引法改正に伴い、短資
会社、大蔵省に対しCP取
扱のみなし認可にかかる届出
書提出
- 6.21 定期性預金金利完全自由化
- 8.16 ハトリ・マーシャル、無担保
コール先日付取引の媒介業務
を開始。短資協会準会員に加
入

- 1.15 釧路沖地震発生
- 2.26 故服部良一、国民栄誉賞受賞
- 5.15 サッカー「Jリーグ」開幕
- 6.9 皇太子徳仁親王御成婚の儀
(皇太子妃小和田雅子さん)
- 7.12 北海道南西沖地震発生
- 8.9 細川護熙内閣成立(藤井裕久、
大蔵大臣に就任)
- 9.30 政府、空前の凶作に米の緊急
輸入、大幅減緩和を決定

1993

(平成5年)

- 9. 1 上田大阪エンタープライズ(株)が上田エンタープライズ(株)を吸収合併(取締役社長石田恭一)
- 9.21 日銀、公定歩合0.75%引下げ(商業手形割引歩合1.75%)
- 12.31 短資会社、金融機関と同様、1993年から年末休日(12月31日休業)を実施

(この年) 流行語「リストラ」「激安」「清貧」「規制緩和」

1994

(平成6年)

- 2.16 無担保コール・手形売買取引のうち、1カ月以上物について、取引レート0.01%刻みを併用
- 4. 1 短資会社、日本証券業協会に特別会員として加入
- 4. 1 生損保のCP発行解禁
- 4.11 日銀、国債資金同時受渡システム(DVP)稼働開始
- 4.25 日銀、買入手形入札オペレーションに0.01%刻みを導入
- 5.16 コール市場に「トムネ」取引を新設
- 6. 8 短資協会長に蔵原千秋就任(澤田悌退任)
- 6. 9 外国為替外貨資金仲立人協会長に蔵原千秋就任(澤田悌退任)
- 6.21 円相場(対米ドル)初の100円突破(ニューヨーク)
- 6.27 短資協会、「インターバンク市場取引要綱」を編集
- 10. 3 FRA、FXA取引開始

- 1.17 ロサンゼルス大地震発生
- 2. 4 開発に10年かけた純国産大型ロケットH-II打上げに成功
- 2.12 第17回冬季オリンピック・リレハンメル大会開幕
- 4. 5 高速増殖炉型原子炉「もんじゅ」(敦賀市)が臨界に到達
- 4.28 羽田孜内閣成立(藤井裕久、大蔵大臣留任)
- 5. 6 英仏海峡(ユーロ)トンネルが開通
- 6.27 松本市住宅街で有毒ガス事件発生(松本サリン事件)
- 6.30 村山富市内閣成立(武村正義、大蔵大臣に就任)
- 7. 8 日本人女性初の向井千秋らを乗せたスペースシャトル・コロンビア打上げ(23日帰還)
- 9. 4 関西国際空港開港
- 10.13 大江健三郎、ノーベル文学賞受賞

1994 (平成 6 年)

- 10.17 流動性預金、定期積金の金利自由化実施
- 10.17 無担保コール・手形売買取引のうち、1～3週間物について、取引レート0.01%刻みを併用
- 12. 1 短資協会内に短資取引担保センター準備室を設置
- 12. 1 コール市場に「末初物」取引を新設
- 12. 5 コール市場に「スポネ」「オッド物」取引を新設。コール・手形取引のスタート日、期間設定を完全に自由化
- 12.22 東京外国為替市場の取引時間自由化スタート（いわゆる24時間取引）

- 10.26 イスラエル・ヨルダン平和条約に調印
- 12.17 第27代日銀総裁に松下康雄就任

〈この年〉 いじめ自殺深刻化。流行語「価格破壊」「就職氷河期」。8月3日東京で39.1度と41年ぶりに最高気温更新。産業・金融「空洞化」論議高まる

1995 (平成 7 年)

- 1.17 阪神・淡路大震災で、当社役職員の一部に家屋倒壊等の被害発生
- 3. 8 円相場（対米ドル）初の90円突破
- 3.20 経営破綻の東京協和・安全両信組の事業を引き継ぐ東京共同銀行が日銀等の出資により発足（営業開始）
- 3.31 日銀、円高・株安に対処し短期金利の低め誘導を実施。コールレート急低下し、無担保ON物は一時公定歩合（1.75%）を下回るレートが出現

- 1. 1 関税貿易一般協定（GATT）に代わる世界貿易機関（WTO）発足
- 1.17 阪神・淡路大震災発生（犠牲者6425人）
- 3.20 都内営団地下鉄でサリン発生、死亡、重軽傷者多数を出す大惨事
- 7. 1 製造物責任（PL）法施行
- 7.11 米、ベトナムとの国交正常化
- 10.30 東京地裁、オウム真理教に解散命令
- 11. 1 新食糧法施行（食糧管理法廃止）